

わにぐち
鰐口

- ◇ 指定日 平成5年12月22日
- ◇ 所在地 田代
- ◇ 所有者 個人

鰐口は社殿や仏堂前の軒下につるし、布で編んだ綱を振って打ち鳴らすものです。

この青銅製の鰐口は、中世から江戸時代にかけて田代地区の有力者であった田代治兵衛たしろじへいが田代館跡に建てられていた神社「館八幡宮」に奉納したものと考えられています。

直径約23cm×27cmで、寛永20年(1643年)の銘が見られます。

